

愛知県がんセンター

# がんセンター

# NEWS

Aichi Cancer Center  
NEWS

2025年  
1月  
vol.91

発行 愛知県がんセンター Tel. 052-762-6111(代)

## 今号のニュース 研究所報告会 開催(2ページ)

「統合がん臨床データベース」の研究に共同研究開発機関として参画します(2ページ)  
新任医師のご紹介(2ページ)  
患者満足度調査から見えること 今後の改善に向けて2024(3ページ)

## 病院トピックス

栄養管理部 がん病態栄養専門管理栄養士 嘉津山 瑞恵  
**お食事のこと、栄養のことでお困りでしたら、  
ぜひ管理栄養士にご相談下さい(4ページ)**

## 研究所トピックス

がん標的治療トランスレーショナルリサーチ分野長 衣斐 寛倫  
**薬剤耐性のしくみ(5ページ)**



【栄養管理部おすすめメニュー】  
アボカドグラタン(4ページ)

【イベント・講座インフォメーション】

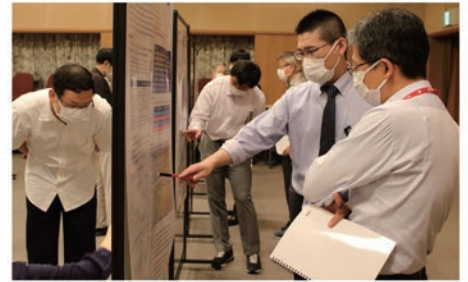
愛知県がんセンター公開講座年間スケジュール(7ページ)  
アピランスケアのセミナー及び相談会を開催しました(7ページ)  
「遺伝生がん当事者からの手紙」写真パネル展開催のご報告(7ページ)

【シリーズ:とうろく医探訪】 No.34  
いはら内科外科クリニック  
院長:伊原 直隆 先生(6ページ)

愛知県がんセンター研究所では、年1回所内の全ての分野の研究を持ち寄り、発表・討議する研究所報告会を実施しています。本年度は、2024年10月16日に開催しました。午前中は前後半に分かれ計24名の研究員・リサーチレジデント・大学院生によるポスター発表を行いつつ、平行して分野長による分野紹介ポスターを掲示。午後は、本年度着任の鍋倉腫瘍免疫応答分野長の分野紹介口演発表を挟みつつ、研究所員の相互投票で選抜された計6名の研究員・リサーチレジデントによる口演発表を行いました。活発な討議の末互選により、最優秀口演賞に武藤理リサーチレジデント、最優秀ポスター賞に3名同点で梶野泰介主任研究員、小柳友理子主任研究員、山本清花リサーチレジデントが選ばれ表彰されました。(写真は井本所長による講評並びにポスター会場の討議風景。)



井本所長による講評



ポスター会場の討議風景

## 「統合がん臨床データベース」の研究に共同研究開発機関として参画します

運用部経営戦略課 企画・経営グループ  
主事 村上 海太郎

愛知県がんセンターは、(公財)がん研究会有明病院が開発した診療情報をデータベース化し一元管理する取組に、静岡県立静岡がんセンター、(地独)がん・感染症センター都立駒込病院とともに参画します。本取組は内閣府の戦略的イノベーション創造プログラムにも選ばれており、医療従事者の負担軽減のみならず、将来的には、迅速な治験の立案や実施、創薬や医療機器開発を始め今後のがん治療の発展に繋がる重要な取組みになることが期待されます。



## がんの疑いのある方への二次検査のご案内

愛知県がんセンターでは、人間ドックや健康診断でがんの疑いがあると診断された方に対し、二次検査を実施しております。

ご希望の方は、予約なしでも受け付けておりますので、当センター総合案内までお越しください。

なお、待ち時間が長くなりますこと、また、状況によっては当日に診察を受けられない場合がございますこと、あらかじめご了承ください。

### 【開業医の先生方へ】

クリニックでの検診の結果、がんの疑いがある患者さんがみえましたら、疑いの段階でもかまいませんので、当院にご紹介ください。

## 新任医師のご紹介

新しい医師が入りました

ゲノム医療センター がんゲノム医療室 医長

梅垣 翔

Sho Umegaki

経歴 八戸市立市民病院、東北大学病院、大崎市民病院、宮城県立がんセンター

専門分野 腫瘍内科 専門医等資格等 がん薬物療法専門医



一期一会のご縁を大切に、丁寧な診療を心がけています。

# 患者満足度調査から見えること 今後の改善に向けて2024

運用部 経営戦略課 医事グループ 主事 村井 美月

愛知県がんセンターでは、安全で安心な医療サービスを提供するため、患者さんからご協力いただき、毎年「患者満足度調査」を行っております。今年も外来で10月15日、17日、入院で10月15日～17日に実施しました。その結果をお知らせします。

## 1.調査件数

【外来部門】 配布枚数:300枚  
回収数:270件(回答率:90.0%)

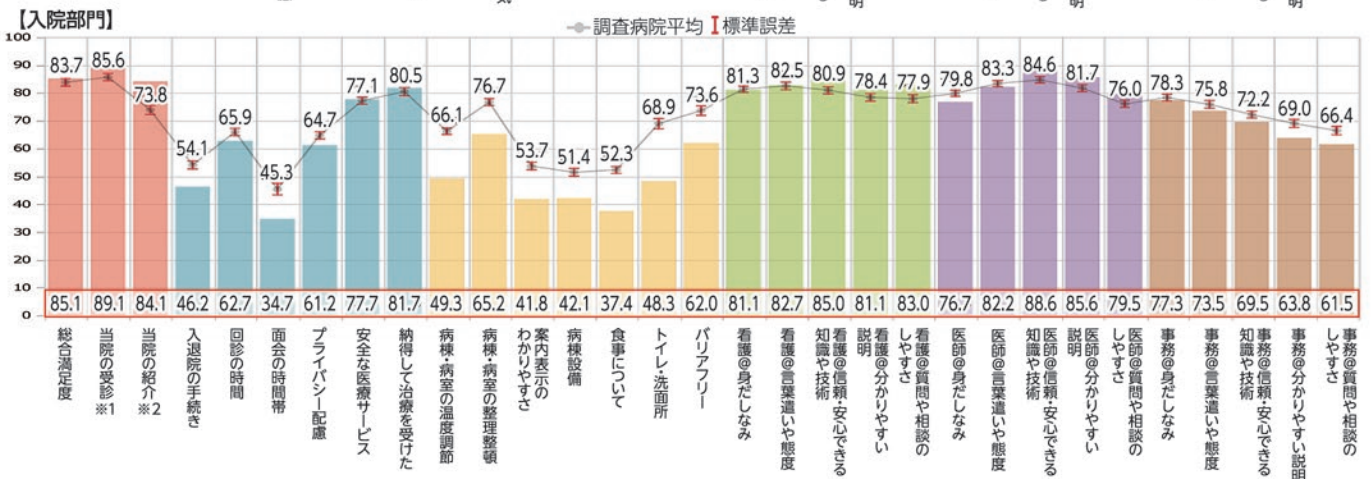
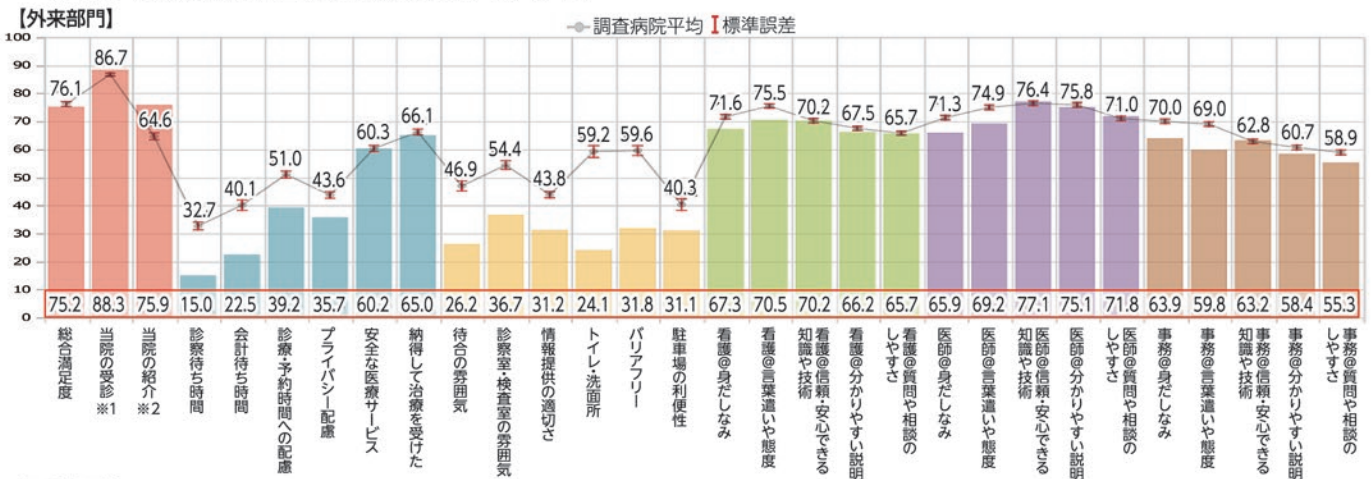
【入院部門】 配布枚数:300枚  
回収数:203件(回答率:67.7%)

## 2.調査結果

1)総合的に当院を100点満点で評価すると何点ぐらいになりますか。 ①外来部門 82.6点 ②入院部門 86.4点

2)各項目の満足度ポイントについて

- ・各設問を「非常に満足(はい)」「満足(どちらかというとはい)」「普通」「やや不満(どちらかというといいえ)」「不満(いいえ)」の5段階にて評価いただき、「非常に満足(はい)」「満足(どちらかというとはい)」と回答した方の割合を満足度ポイントとして算出しています。
- ・グラフ下方の数値が当院の満足度ポイントです。



※1次回も当院を受診したいですか。 ※2当院を他の方へ紹介したいと思いませんか。

## 3.総評

「患者満足度調査」にご協力いただきありがとうございました。本調査は当院が患者さんの立場に立った安全で安心な医療サービスを提供するため、多くの患者さんのご意見をいただく貴重な機会となっております。昨年度に引き続き、医師・看護師の「信頼・安心できる知識や技術」や看護師への「質問や相談のしやすさ」については、同規模病院と比較して高い評価をいただきました。昨年度のご意見から、感染対策に配慮した面会制限を緩和、外来の待ち時間対策に取り組んでおりますが、まだまだ不十分であることを再認識しました。さらに外来部門では、職員の身だしなみや言葉遣いなど接遇面も課題であることを確認しましたので、早急に改善したいと考えております。いただいた貴重なご意見、調査結果をもとに、今後も改善に取り組んでまいります。(患者サービス委員会委員長 向井 未年子)

ホームページにおいても  
結果をご覧いただけます。  
[https://cancer-c.pref.aichi.jp/  
about/hospital/satisfaction/](https://cancer-c.pref.aichi.jp/about/hospital/satisfaction/)



# お食事のこと、栄養のことで お困りでしたら、ぜひ管理 栄養士にご相談下さい



栄養管理部 がん病態栄養専門管理栄養士  
嘉津山 瑞恵

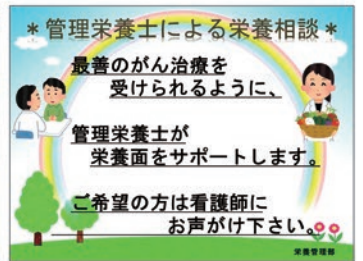
栄養管理部は、がん治療中の食事及び栄養管理を担っています。管理栄養士、栄養士、調理師が一丸となって、がん治療を栄養面からサポートしています。

管理栄養士は、病棟、外来での栄養指導やチーム医療で活躍しています。その他、献立作成やアレルギーの聞き取りも行い、患者さんと調理師の架け橋もしています。

調理師は、常食チームと特食チームにわかれ、専門性を持って調理にあたっています。常食チームは大量調理の中でも常においしさを追求し、がん治療中でも食べて頂ける食事の提供及び新メニューの開発を行っています。特食チームは、食べやすさ(安全性)、エネルギーアップのみならず、見た目にもこだわって調理しています。

食事・栄養に関する悩みはみなさん様々です。患者さん自身の思い、家族や周りの思いも多岐にわたりますので、不安に寄り添い、精神面でもサポートできるように心がけています。

「家でどんな食事にしたらよいの?」「今の食事がよいか教えてほしい」「食欲落ちてしまって…体重減ってしまって…」こんなお悩みがありましたら、ぜひ当院の管理栄養士にご相談下さい。最善のがん治療を受けられるように、栄養面でサポートいたします。



## 栄養管理部おすすめメニュー

調理師：滝澤 幸二 管理栄養士：嘉津山 瑞恵

### 「アボカドグラタン」



材料(1人前)

- ★アボカド 1/2個
- ★ゆで卵 1個
- ★マヨネーズ 大さじ2
- ★塩、こしょう 少々
- ★とろけるチーズ 1/2枚
- ★パセリ 少々



作り方

- ①アボカドは縦に包丁を入れ2つに割り、種を取り除く。実をスプーンで取り出す。(皮はそのまま器として使用)
- ②アボカドと刻んだゆで卵をマヨネーズで和え、塩、こしょうで味を調える。
- ③アボカドの皮に②を詰め、チーズをのせてトースターで5～10分くらい、きれいな焦げ目がつくまで焼く。
- ④パセリをかけて完成。

アボカドは森のバターとも呼ばれ、脂質が多くカロリーが高めですが、その脂質のほとんどがオレイン酸と呼ばれる不飽和脂肪酸であり、いわゆる生活習慣病の予防効果が期待できる「良質な脂」です。また、ビタミン、ミネラルの他に食物繊維も豊富で、ぜひ食べて頂きたい食材です。簡単ですので、ぜひ作ってみて下さい。



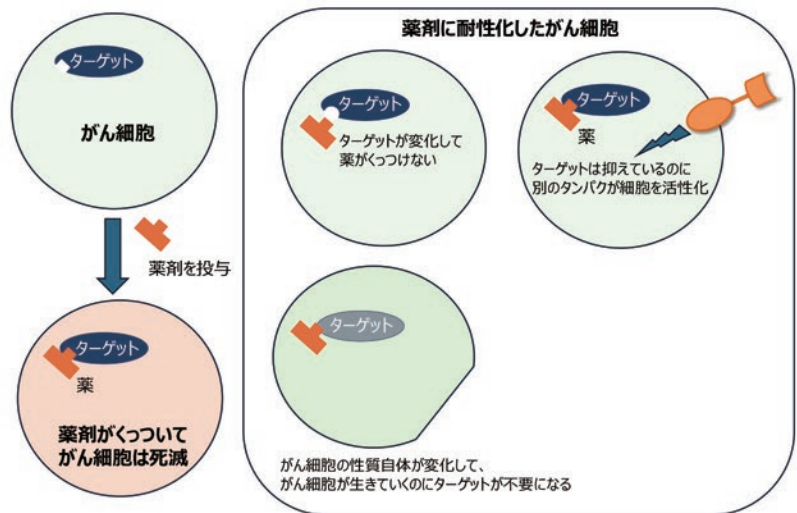


# 薬剤耐性のしくみ

がん標的治療トランスレーショナルリサーチ分野長  
衣斐 寛倫

がんの薬物療法では様々な薬剤が使われていますが、いったん効果を示した薬剤も使用を続けるうちに効果を示さなくなります。これを薬剤耐性と呼んでいます。抗がん薬の耐性機序は多数知られていますが、大きく①薬剤がターゲットとしているタンパク質自身が変わること、②ターゲットとしているタンパク質は抑えているのに、別のタンパク質によってがん細胞にブレーキがかからず増え続けること、③がん細胞の性質自体が変化してしまい、ターゲットとしているタンパク質が不要になること、が知られています(下図)。また、近年、免疫チェックポイント阻害薬など免疫を調節する薬剤も多数使用されていますが、この場合はがん細胞側だけでなく、がんを取り巻く免疫環境が変化することにより耐性化することが知られています。

薬剤の耐性克服ができればがんの治癒に近づくのですが、実際には同じ患者さんの中で①から③の変化が同時に起きていることがあります。すべてを根絶するのは簡単ではありませんが、より効果的な治療法を模索しています。



## 愛知県がんセンターへの寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。

いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用いたします。

皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

※2024年2月より、クレジットカードによりご寄附いただくことも可能になりました。

### 寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課  
企画・経営グループ

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
電話 052-762-6111 (代)  
FAX 052-764-2963  
メール kihukin@aichi-cc.jp

スマートフォンの方は  
▼こちらから▼



## アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするにあたり、皆様の貴重なご意見を参考にしたいという考えから、読者アンケートを実施することになりました。

たいへんお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様からのご回答を、心よりお待ちしております。

### アンケートの回答はこちらから

※アンケートは5分程度でお答えいただけます。  
※アンケートの締め切りは、2月28日です。



PCの方は  
こちらから

<https://forms.office.com/r/W1CfYsGPwT>



スマートフォンの  
方はこちらから

がんセンター  
NEWS  
第91号読者  
アンケート



## いはら内科外科クリニック

院長:伊原 直隆 先生



「いはら内科外科クリニック」は名東区の「地アミ」交差点すぐ北にあります。2013年に開院し、昨年の11月1日で11年を迎えました。患者さんの立場に立ち、患者さんが安心、信頼できる街のクリニックを目指して日々診療しています。

私は開院前19年間外科医として消化器外科・血管外科の手術、術前・術後の管理をし、様々な患者さんと向き合ってきました。最近では2人に1人は「がん」になるとも言われています。「家族ががんで相談したい。」「がん家系で、心配だ。」「こんな症状があるのですが、がんではないでしょうか？」などの相談もよくされています。がんは早期であれば完治する病気です。まずは当院を受診していただき、どんな些細な事でも相談してください。症状にあった検査・検診を行ったうえで診断・治療を提案できればと思っています。

当院には設置していないCTやMRIの撮影、大腸カメラ、専門外の疾患については様々な医療機関と連携していますので、紹介することも可能です。



共に考え、検査・治療への道筋を立てることにより患者さんの不安な気持ちを少しでも取り除けるサポートができるよう尽力していきたいと思っています。

がんセンターには大腸カメラ等の検査依頼やがん患者さんの治療依頼、術後の連携でお世話になっております。今後も密な連携を取り、様々な疾患の依頼をさせて頂きたいと思っています。

### 医療機関情報

 いはら内科外科クリニック  
Ihara Clinic (Internal Medicine / General Surgery)

## いはら内科外科クリニック

診療科目 内科・外科

電話 052-773-0021

所在地 〒465-0091  
愛知県名古屋市名東区  
よもぎ台2丁目616

ホームページ <https://www.ihara-clinic.net>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	●	●	●	/	●	★	/
16:00~19:00	●	●	●	/	●	/	/

●診療日 / 休診日 ★9:00~13:00



地下鉄東山線「上社駅」より市バス循環

最寄バス停【市バス】

右回り 上社11番「じあみ」バス停下車目の前

左回り 上社11番「じあみ」バス停下車北に100m

### 編集後記

第34回は名東区よもぎ台2丁目にある、いはら内科外科クリニック、伊原直隆先生です。地アミの交差点のすぐそば、モダンな外観と広々とした駐車場が目印です。中に入りますと、大きな窓から自然光が明るく差し、清潔感のある白、ベージュを基調とした天井高のある待合室が、緊張を和らげてくれます。内科、外科を標榜され、「ご相談の窓口としてどんな症状でもお気軽にいらしてください」とホームページにありますように、地域に密着した、通いやすいクリニックを目指し開業され、昨年の11月1日で開院11年を迎えられました。これからもよろしくお願いいたします。 y.sano



## 令和6年度 愛知県がんセンター公開講座(オンデマンド配信)

回	配信・申込期間	テーマ	講演者
5	R7.1.31(金)正午～ R7.2.25(火)正午まで	第5回「がん臨床試験について学ぼう」 1.希少がんについて 2.がんの臨床試験について 3.臨床試験の新しい形について (リモート治験、プラグマティック試験)	司会 臨床試験部長 安藤 正志 1.薬物療法部 本多 和典 医長 2.臨床試験部 安藤 正志 部長 3.薬物療法部 谷口 浩也 医長

◇視聴料: 無料(ただし、通信料は自己負担願います。) ◇視聴方法: **事前申込が必要**

※事前に愛知県がんセンターweb公開講座ページにある事前申し込みフォームよりお申し込みください。YouTubeによるオンデマンド配信です。事前申し込みの方には、視聴するためのURLをメールにてお送りします。都合により予告なく中止、公演内容等の変更をすることがあります。

◇視聴対象者: どなたでも事前申し込みのうえ、視聴できます。なお、視聴するためのインターネット環境が必要です。

## アピアランスケアのセミナー及び相談会を開催しました

アピアランス支援委員会 副委員長 井上 さよ子

アピアランスケアとは、外見が変わっても、安心して自分らしく生活を送ることができるよう支えるケアのことです。2024年11月21日(木) 愛知県がんセンターにおいて外見の症状や生活を工夫する方法を紹介する内容のセミナー及び相談会を開催し、26名もの患者さん及びご家族の方に参加していただきました。



## 「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展開催のご報告

ゲノム医療センター リスク評価室 主任 高磯 伸枝


10月24日から11月13日まで、遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC)の当事者の想いや家族への愛が綴られた写真パネル展を開催しました。遺伝性腫瘍やHBOCへの理解を深めるイベントとして当院では4回目の開催となり、ご覧になられた方々から多くのメッセージも頂きました。改めて御礼申し上げます。



公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係  
TEL: 052-762-6111(内線2511・2521)  
FAX: 052-764-2963  
愛知県がんセンター web ページ(公開講座)  
<https://cancer-c.pref.aichi.jp/about/academy/>



医療連携のご案内		寄附のお願い
対応時間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)	詳細はホームページの「寄附のお願い」をご覧ください スマートフォンの方はこちらから  PCの方は <a href="https://cancer-c.pref.aichi.jp/donations/">https://cancer-c.pref.aichi.jp/donations/</a> からこちらから
電話	052-764-9892 (直通)	
FAX	052-764-9897 (24時間稼働しております。)	
ホームページ	<a href="https://cancer-c.pref.aichi.jp">https://cancer-c.pref.aichi.jp</a> 「医療関係者の方へ」-「医療連携」をクリックしてください。	

外来診療担当表	
受付時間	午前8時30分から午前11時30分 (都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります)
休診日	土、日、祝日、年末年始

※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)-(初診)・(再)-(再診)・(非)-(非常勤) 2025年1月1日

診療科目	月	火	水	木	金
総合初診	稲葉	原	室	堀尾	田近
消化器内科	原(初) 田中(初) 奥野 田近(SO)	原(初) 田近 山田(初) 桑原	原(初) 羽場 田近(初) 孝田 伊藤	丹羽(初)<午後> 水野(初) 奥野 田中(初)<午前> 伊藤(初)<午前> 孝田	田近(初) 水野 山田(初) 桑原 羽場 田中/山田(SO)<午後>
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(再) 堀尾(再) 清水(淳)(再)	藤原(初) 渡辺(再) 松澤(初)	清水(淳)(初) 藤原(初) 松澤(再) 山口(初)	山口(初) 堀尾(再) 清水(淳)(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(再) 藤原(初) 松澤(再)
循環器科	木村			木村	
血液・細胞療法	川口(初・再) 萩原(再)	鏡味(初・再) <隔週は午後のみ> 山本(一)(初・再) 楠本(初・再) 森島(SO)(非) 大野(SO)(非)	川口(再) 齋藤(初・再) 森島(SO)(非) 大野(SO)(非)	楠本(初・再) 齋藤(再) 大野(SO)(非)	楠本(再) 萩原(初・再)
薬物療法	安藤(初) 室(初)<午後> 舛石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)<午後>	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇<午後> 舛石(初)	安藤(初) 門脇(初) 谷口(初)<午後> 成田(初)
頭頸部外科	花井(再) 寺田(第1・3・5週)(再) 別府(初・SO)<午前>	鈴木(秀)(再) 西川(再)(第1・3・5週) <午前> 別府(再)(第2・4週)<午前> 寺田(初・SO)<午前>	花井(初・SO)<午前> 小林(再)	花井(再)(第2・4週)<午前> 寺田(再)(第2・4週)<午後> 寺田(再)(第1・3・5週) 西川(再) 鈴木(秀)(初・SO)<午前>	別府(再) 小林(再)(第1・3・5週) <午前> 鈴木(秀)(再)(第2・4週) <午前> 西川(初・SO)<午後>
形成外科	鈴木(寛)(第1・3・5週) 鍋谷(第2・4週) 奥村	鈴木(寛)(第2・4週) 鍋谷(第1・3・5週) 奥村 大島	藤岡 大島 鈴木(寛)	鍋谷 奥村 大島	
呼吸器外科	則竹(初・再)	松井(初・再)	坂倉(初・再)	岩清水・坂倉(初・再)<午前>	瀬戸(初・再)
乳腺科	片岡(再) 小谷(初) 遠藤(再) 原(SO)<午後>	吉村/片岡(初) 服部(再) 原(再)	小谷(再) 服部(初) 秋田(再) 原(SO)<午後>	秋田(初) 小谷(再) 原(初・再) 能澤(再)<午前> 遠藤(再) 安藤(再)<午後>	服部(再) 遠藤(初) 吉村(再) 片岡(再)
消化器外科	檜垣<午前> 安部 伊藤(誠)(第1・3・5週) 三澤(第2・4週) 木下(敬)(第1・3・5週)	三澤 木下(敬) 奥野(正)	小森(康司) 伊藤(友) 清水(泰)	夏目 伊藤(誠) 大内 安部	佐藤 安部(SO)<午後> 浅野<午前> 藤枝
整形外科・サルコマセンター外来	濱田(初) 筑紫(初) 吉田(雅)(初)	筑紫(初)	吉田(雅)(初)		濱田(初) 筑紫(初)(第1・3・5週) 吉田(雅)(初)(第2・4週)
脳神経外科	灰本<午後>		大野	灰本	大野
泌尿器科	小島(初) 加藤 茂井		小島 加藤(初) 北野	担当医(初)	北野(初) 加藤 茂井(初)
婦人科	篠田(初)	鈴木(初) 渡邊 北見(初)	安井(初) 北見(初)	鈴木(第1・3・5週)(初) 篠田(第2・4週)(初) 篠田(第1・3・5週) 安井(第2・4週)(初)	渡邊(初)
放射線診断科・IVR科	稲葉(初) 村田		稲葉(初) 山浦	佐藤(初)	稲葉 加藤(弥)
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(再) 立花(再) 橋本(初) 小出(再)	古平(再) 小出(初) 橋本(再)	立花(初) 小出(初) 橋本(初)
精神腫瘍科	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)
緩和ケア科	下山	下山	下山	下山	下山
ペインクリニック			木村<午後>(非)		
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本
がんゲノム外来	衣斐	梅垣	衣斐	梅垣	梅垣

※現在は、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。  
 ※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)  
 ※セカンドオピニオン外来は、全科で対応しています。(完全予約制・自由診療)

交通のご案内	★公共交通機関のご案内	★車でのご案内
交通のご案内	○地下鉄利用 名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分	●一般道路 本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西
	○市バス利用 基幹2系統・星丘11系統「千種台中学校」下車徒歩3分	●高速道路 東名高速道路「名古屋IC」から西へ約15分 名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分
	★車でのご案内	

